

令和3年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	広報ブランド推進課	事業No.	7
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	S25	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画			飯田市行財政改革大綱	
				第6次飯田市男女共同参画計画	
法令・例規等					
事業目的	対象	全市民			
	意図	市政に関する情報をわかりやすく提供するとともに、必要な行政情報が十分に入手できると感じる市民の割合が増えるように努めます。			

2 事業内容

3年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	3年度取組	・10月から広報いいだ15日号を1日号に統合し、これに合わせて、市ウェブサイト、動画、SNS等のデジタルによる情報発信を強化しました。 ・特に、新型コロナウイルス感染症陽性者の発表に合わせた市長メッセージ、月2回の定例記者会見、臨時記者会見のほか、各部署からのお知らせを動画で配信しました。 ・プレスリリースを始め、報道機関への情報発信を積極的に行うとともに、マスコミとの円滑な連絡調整に努めました。 ・基礎世論調査の分析結果の共有、やらまいか提言等の市政の意見や提言に対して、庁内部署と連携し対応しました。	広報いいだ発行事業(印刷費)					15,921			
いいだFM広報番組制作事業							16,672				
テレビ広報制作事業							8,000				
市政情報デジタルコンテンツ制作発信事業							8,712				
基礎世論調査							545				
会計年度任用職員人件費							2,587				
								2,254			
活動指標	指標名(数値で表せる活動量)	単位	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	広報いいだ1日号の発行	部/号	33,300	32,800							
	広報いいだ15日号の発行	部/号	32,600	32,200							
	テレビ広報の制作	回/年	10	10							
	ラジオ広報の制作(かざこし歳時記)	回/週	7	7							
	ラジオ広報の放送時間(かざこし歳時記)	分/週	315	315							
	市政情報デジタルコンテンツ制作	本	30	24							
	基礎世論調査回収率	%	50	41.6							
市長メッセージ・記者会見動画配信回数	回		149								
3年度決算(千円)	予算額	54,916	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	54,691	(そ) 諸収入 (WEBサイト及び広報紙広告料)								
	財源の状況	国庫支出金	0								
		県支出金	0								
		地方債	0								
		その他	908								
一般財源	53,783										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)	
1	1	2	1	2	10	1	18,293	18,175	広報広聴費	
2	1	2	1	2	10	2	33,385	33,384	広報番組制作放送委託費	
3	1	2	1	2	10	3	649	545	市民意識調査事業費	
4	1	2	1	2	1	3	2,589	2,587	会計年度任用職員人件費	
5										
6										
7										
振り返り課題認識		・市政情報デジタルコンテンツ制作に、17/50課(34%)が取り組みました。動画による情報発信に不慣れな面もあり難しく捉えてしまう部分もあり、全庁への取組拡大が課題です。 ・若い世代に対して情報共有がまだまだ図れていないことからウェブサイトの発信強化が課題となっています。また、基礎世論調査において若い世代の回収率が低いことも課題となっています。								
上記の課題解決のための有効策		・個人の情報入手方法の変化に即した情報提供のあり方を取り入れる必要があり、市からのお知らせのデジタル化(動画、ウェブサイト、SNS)の推進に併せて、WEBチャットボットやSNSアプリの導入により、広報広聴のデジタル化を一層推進することが有効と考えます。								
次年度に向けての取り組み		・ウェブサイトから必要な情報を得やすくするためにチャットボットを導入し、LINEによるプッシュ型の情報提供に取り組みます。 ・庁内各部署と連携して動画を制作し、ユーチューブによる情報発信に取り組みます。								